

<泉谷昇(いずみたに のぼる)経歴>

1971年東京都出身。高校卒業後渡米。映画製作などを学び帰国。

2000年11月～2001年4月/コンサルティング会社勤務。事業戦略、プロジェクトマネジメント担当

2002年7月～2008年3月/愛媛県観光物産課勤務。えひめフィルム・コミッション担当

2004年10月～2006年3月/文化庁ロケーションデータベース検討委員会主査

2008年4月～2011年3月/松山市観光・国際交流課勤務。観光企画、フィルム・コミッション担当

2011年1月～誰でも先生、誰でも生徒、どこでもキャンパス「いよココロザシ大学」設立、理事長

2012年4月～総務省地域力創造アドバイザー就任

2013年7月～2016年6月/ NPO法人えひめリソースセンター設立、理事長

2015年～2018年3月/愛媛大学非常勤講師(愛媛大学リーダーズスクール)

2016年～2020年3月/西予市まちづくりアドバイザー

2017年～2018年3月/花園町まちづくり協議会理事長

2018年7月～/佐田岬ワンダービューコンペティション審査員

2019年7月～2020年3月/愛媛国際映画祭プロデューサー

2019年8月～2022年3月/いしづち編集学校校長(ソラヤマいしづち)

2019年11月～/ NPO法人ジャパン・フィルムコミッション理事長

2022年2月～2023年3月/国重要文化財 萬翠荘顧問

2022年4月～/松山東雲女子大学非常勤講師(ボランティア論)

2022年6月～/官民共創デジタルプラットホーム「エールラボえひめ」ディレクター就任

2024年4月～/公益財団法人「えひめ西条つながり基金」評議員就任

「世界の中心で、愛をさけぶ」「HERO」「がんばっていきまっしょい(TV版)」「書道ガールズ」「坂の上の雲」「真夏の方程式」「バスカヴィル家の犬」「グレースの履歴」「離婚しようよ」など500本以上の映画映像作品の撮影支援に携わる。自治体、企業などへの研修、講義多数



<主な事業実績>

(1) フィルム・コミッション(2011～)→愛媛で映画や映像作品を撮影したい制作会社へ愛媛の魅力を提案し、撮影を誘致・支援

(2) ワンダーエヒメプロジェクト(2012～2014)→愛媛の生物多様性を人の知識、技術、経験まで広げ、魅力を実感する体験授業運営

(3) 早風推し隊(2012～2014)→北条地区の魅力を人の知識、技術、経験まで広げ、北条の魅力を実感する体験授業運営

(4) 瀬戸内しまのわ2014(2014)→離島の資源発掘に人の知識、技術、経験などを活用し、離島の魅力を実感する体験授業運営

(5) 南予通信大学(2015～2016)→養殖、真珠、伊予生糸、みかん、カワウソのオンライン学習をdocomo gaccoと開発・運営

(6) 愛顔(えがお)の食卓(2015～2019)→6次産業の推進に県内生産者から600以上の6次化品などを販売したセレクトショップ運営

(7) 屋上交流農園(2019～2020)→「都市型農業」の実験に街中の遊休屋上を活用した農園を運営しビジコン入賞(伊予銀行)

(8) 第一回愛媛国際映画祭プロデュース(2019～2020)→フィルム・コミッションのノウハウを駆使し、映画祭コンセプト、プログラムを構築

(9) 愛南町河内晩柑高付加価値商品プロデュース(2020～)→愛南町の特産品の一つ「河内晩柑」加工品のリ・ブランディング

(10) いよココロザシ大学付属学園/愛媛県子どもの愛顔応援ファンド活用・松山市補助事業(2021～)→子ども達の想像と創造の居場所

(11) 愛媛県官民共創プラットホーム「エールラボえひめ」にて地域の課題改善/解決事業の伴走、助言

主なプロデュース実績

これまで数多くの【ゼロイチ】を手がけています。(専門は企画立案・事業戦略など)



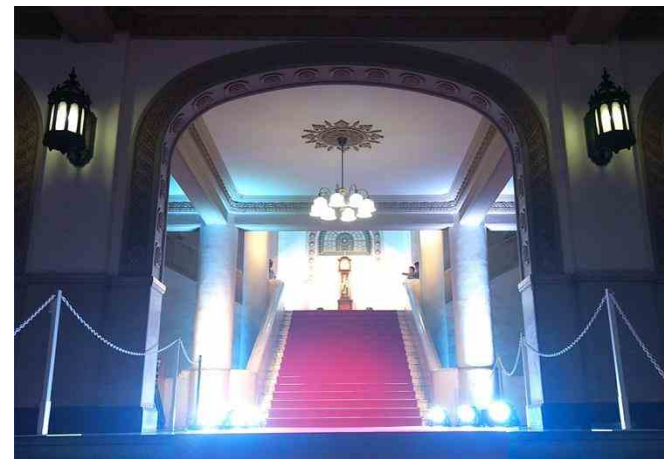
【愛媛初】

フィルム・コミッション



【四国初】

市民(コミュニティ)大学



【愛媛初】

愛媛国際映画祭



【愛媛初】

6次産業化のセレクトショップ



【地域初】

地域密着型マルシェ



【日本初】

植物性ソフトクリーム

<各地での体験型授業>

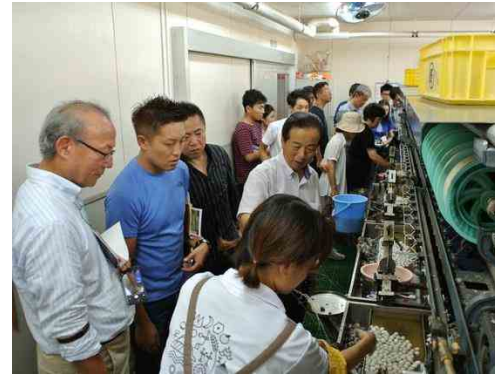
30,000人以上の参加者は、愛媛を【知りたい・学びたい・繋がりたい】が目的



温州みかん(八幡浜市)



玉ねぎ(松山市)



伊予生糸(野村町)



真珠(宇和島市)



南高梅(松野町)



真鯛(愛南町)



新茶(西条市)



しらす(伊方町)



じゃこ天(八幡浜市)



柿(丹原町)



醤油・味噌(松山市)



七折梅(砥部町)

＜各地での体験型授業＞ 子ども達の感性（想像力・創造力・表現力など）を育む授業も実績多数



ミニ四駆製作授業



腹話術による怪談読み聞かせ授業



レゴで想像建築授業



北条伝統野菜授業



にぼしおかわり授業



ようこそ先輩授業



プラモデル製作授業



魚のさばき方授業



夏休み課題図書克服授業



かまぼこ板重ねギネス挑戦

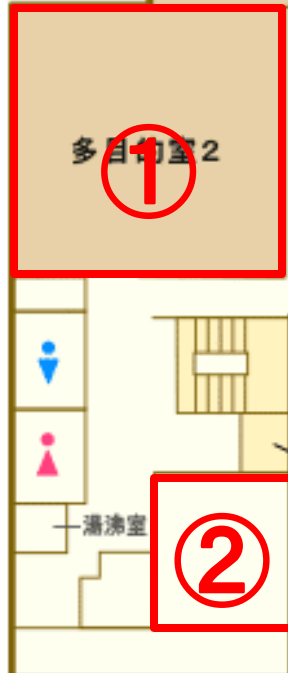


チリメンモンスター



十七夜ちょうちん製作授業

＜いよココロザシ大学付属学園＞
子ども達の想像力と創造力の居場所



＜開校概要＞

目的:子ども達の感性を育み、自己肯定感を高める。

会場:松山市ハーモニープラザ3階(赤粋)

定員:40人-48人/日

対象:松山市内の留守家庭などの小学生

期間: 3/26-3/31、4/1-4/7(3/30、4/6は休み)

時間: 8:00-18:00(10時間/日)

体制:スタッフ5名(うち有資格者4名)

運営：NPO法人いよココロザシ大学

協力：松山市社会福祉事業団

:松山東雲女子大学

愛媛県子どもの愛顔応援ファンド活用・松山市補助事業



<事業概要>

【事業名称】いよココロザシ大学付属学園(愛媛県子どもの愛顔応援ファンド活用・松山市補助事業)

【事業主旨】「想像と創造の居場所」と位置づけ、子ども達の感性の育みに寄り添う。

【事業期間】7/22(火)~8/30(土)予定＊日曜日は休み

【事業会場】松山市ハーモニープラザ(松山市若草町8番地3)3階

【実施時間】8時から18時まで

【主な対象】松山市内在住の小学生

【実施内容】学習補助、工作・創作の指導、散策、職場見学など子どもたちの感性を育むプログラム

(例)木工体験、ピクニック、祭り、ボッチャ、ニュースポーツ体験など

＊クーゲルバーン、レゴ、工作などは常設。

【事業所轄】松山市こどもえがお課

【実施団体】NPO法人いよココロザシ大学

【協力団体】松山市社会福祉事業団ほか









＜いよココロザシ大学付属学園＞

一日の過ごし方例

7:30	登校 自習
8:00	
9:00	
10:00	出席確認 自由/プログラム
11:00	
12:00	昼食・休憩
13:00	自由/プログラム
14:00	
15:00	
16:00	自由 下校
17:00	
18:00	

